

# 鹿本商工『あったらいいな』をカタチにする！



## ～学校の特徴を生かした地域貢献と学校魅力化～

### 1 事業背景と目的

令和3年度の「県立高校魅力化支援事業」を通して、地域との連携（来民門前市やものづくり教室）、看板ライトアップ、ポスター制作で本校の魅力を発信してきた。今年はその後継である「熊本スーパーハイスクール（KSH）」の指定校として、3年間の中期にわたり、地元自治体や関係団体等と連携・協働して本校の魅力を発信する。また、山鹿・鹿本地域にある商業系と工業系の学科を有する高校として、本校生徒が専門的な知識・技術を発揮し、地域の課題解決に資するプロジェクトを企画・実践し、持続可能な地域社会づくりに貢献する人材の育成を目的とする。

### 2 事業の三本柱

#### 地域貢献

地域参画  
『来民門前市』

地域連携  
『商工害獣  
バスターズ』

地域寄贈  
『ものづくり教室』  
『鋤簾、リヤカー』

### 3 事業紹介

#### (1) 地域参画 『第一回来民門前市』

『来民門前市』とは、江戸時代の寛永16年（1639年）、細川忠利公は鷹狩の帰りに来民の大光寺に立ち寄られ、貧しいながら最大のおもてなしをした人々に『市』の許可を与えられた。その後、来民商店街は団扇を中心に栄え、昭和に入り、商店街として大いに賑わったが、現在はシャッターを下ろしたままの商店が軒を連ねている。細川忠利公の遺志に報いるため『門前市』を復活させ、賑わいを取り戻したい地域の方々の願いがある。そこで、地域を盛り上げ、活気を取り戻してもらいたいという思いと地域への恩返しとして、11月5日（土）『来民門前市』に参画した。

#### 商業科



味千ラーメンと共同開発  
『商麴ラーメン』販売

#### 情報管理科



グッズ販売

#### 機械科



手づくりロボット  
操縦・体験

#### 電子機械科



親子ものづくり教室  
『テーブルタップ製作』

#### (2) 地域との連携 『商工害獣バスターズ』

～スマートシステムを活用した害獣駆除で地域貢献～

県北地域の害獣（イノシシ）による被害が後を絶たないという地域の声を聞き、どうにかしたいという思いからこの事業がスタートした。各科の特徴を最大限生かして、地域と連携し貢献する。この工業と商業の連携システムこそが、産業の本質に近い実践的な取組みであると考えている。そして、この事業を本校「鹿本商工スタイル」の最大のコラボレーション事業と位置づけ、魅力発信と地域に根ざした活動を目指している。

【設置日】 令和4年12月12日（月）

【設置場所】 山鹿市菊鹿町阿佐古の山中にて



#### (3) 地域への技術提供・作品寄贈

##### 『機械科』

- ・災害時支援『鋤簾』
- ・『リヤカー』
- ・足踏みアルコール消毒機『踏んジェット』



##### 『電子機械科』

- ・『中学生ものづくり教室』自動アルコール消毒噴霧機の製作
- ・デジタル化対応産振設備を活用した高度ものづくり(25種類)



##### 『機械科』

箱わなの製作

##### 『電子機械科』

捕獲情報を伝達する  
わな作動通知システム

##### 『商業科』

イノシシのジビエ料理  
【商品開発】

##### 『情報管理科』

HP等で情報を  
内外に発信

